

【工夫のポイント】

- 農業用水の確保により、茶の品質向上、キャベツ・ピーマン等の露地野菜栽培が進展。
- 露地野菜の生産の拡大に併せ、**県・市・農協等が連携**して、新規就農者に対する**技術指導、研修等**を行い、地域の**担い手を確保**。
- 地元焼酎メーカーとの**契約栽培**を行うことで、「かんしょ」の**安定した販売を確保**。

【取組地域の概要】

- 位置
鹿児島県 曾於市、志布志市(過疎等)



- 傾斜
・約1/20～約1/7
- 主要作物
・かんしょ、茶、キャベツ、ピーマン 等
- 主な支援施策
・国営かんがい排水事業(S59～H21)
・県営畑地帯総合整備事業(S60～H24)
・県営特殊農地保全整備事業(S60～H13)
・多面的機能支払交付金(H19～)

基盤

畑地かんがいの整備を通じた用水供給による高収益作物の導入と労力の軽減

用水の安定的な供給によって、**露地野菜の栽培が盛ん**になったほか、スプリンクラー等によるかん水や、防霜散水によって**労力の大幅な軽減**が図られた。



基盤整備
(S59年～H21年)

【整備前】

保水性の乏しい火山灰土壤に覆われた畑作地帯であることから、大部分は**天水に依存**する営農を余儀なくされており、不安定な生産であるとともに、農業生産性の向上が阻害されていた。



整備前の様子
(雨水を溜めるなどの対応)

生産現場

効率的な散水器具の活用による労力の軽減



- **ローラー(自走式スプリンクラー)**等の導入にも力を入れ、更なる労力の軽減に努めている。

加工・流通

地元メーカーとの契約栽培による販売量確保



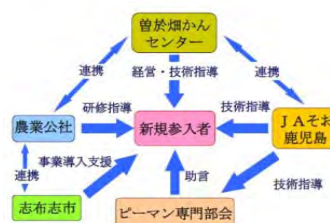
- 地元の**大手焼酎メーカーとの契約栽培**によって、「加工用かんしょ」の安定した販売量を確保している。

担い手

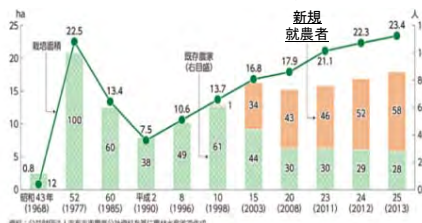
新規就農支援を通じた担い手の確保・育成

- **地域の農業者や行政などの関係機関が連携し、新規就農支援による担い手確保**や法人経営体育成を推進。

新規就農支援に向けた連携体制



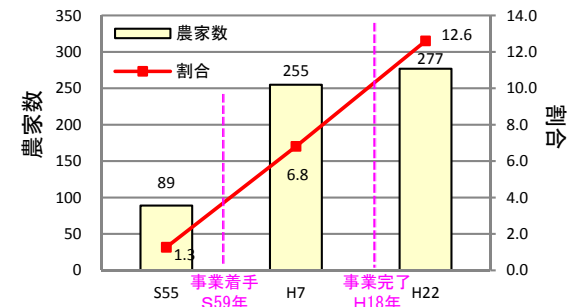
志布志市のピーマン栽培面積と農協会会員数



高収益作物の導入や契約栽培による販売量確保等により、販売額が1千万円以上の農家数が増加

- 基盤の整備をきっかけに、露地野菜の生産が盛んになったほか、地域の関係者間の連携による**新規就農者の確保**を通じた産地の維持や、**地元メーカーとの契約栽培**を通じた地域の農業生産の活性化に取り組む。

事業実施地区における販売額が1千万円以上の農家数とその地区内農家数に占める割合



注)「販売額」は、経営統計上の「農業粗収益」を指す。

【出典：農林業センサス】